



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Tomihiko AZUMA
Title: SALES SUPPORT SYSTEM AND
METHOD THEREFOR
Appl. No.: Unassigned
Filing Date: 08/06/2001
Examiner: Unassigned
Art Unit: Unassigned

CLAIM FOR CONVENTION PRIORITY

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application filed in the following foreign country is hereby requested, and the right of priority provided in 35 U.S.C. § 119 is hereby claimed.

In support of this claim, filed herewith is a certified copy of said original foreign application:

- JAPAN Patent Application No. 2000-243164 filed 08/10/2000.

Respectfully submitted,

Date August 6, 2001

FOLEY & LARDNER
Washington Harbour
3000 K Street, N.W., Suite 500
Washington, D.C. 20007-5109
Telephone: (202) 672-5407
Facsimile: (202) 672-5399

By

Phillip J. Arterio

Reg. No.
38,819

for

David A. Blumenthal
Attorney for Applicant
Registration No. 26,257

Tomihiko AZUMA
48369-126

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

2500

US

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 8月10日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-243164

出 願 人

Applicant(s):

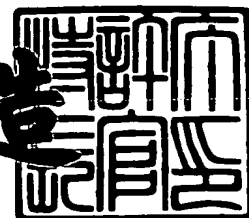
日本電気株式会社



2001年 6月 7日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3053423

【書類名】 特許願

【整理番号】 60301693

【提出日】 平成12年 8月10日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60
G06F 19/00

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

 【氏名】 東 富彦

【特許出願人】

 【識別番号】 000004237

 【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100080816

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 加藤 朝道

 【電話番号】 045-476-1131

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 030362

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9304371

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 商品販売支援システム及び方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援システムにおいて、

(A) 前記所定の販売業者端末は、

前記注文者端末のアクセスにより前記注文者端末に商品の注文と前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定させる手段と、

前記注文者端末から送信された、商品の注文に係る注文情報と、前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定した物流業者指定情報と、を受信することにより注文商品を識別するための注文者識別情報を生成する手段と、

前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末それぞれに注文者及び前記注文者識別情報を送信する手段と、

を有し、

(B) 前記注文者端末は、1 以上の前記注文者識別情報を一括して指定することにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別情報を受信した前記物流業者端末に送信する手段を有する、

ことを特徴とする商品販売支援システム。

【請求項 2】

前記物流業者端末は、

一括された前記注文者識別情報を受信することにより、前記所定の販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較する手段と、

各注文者識別情報が一致しているときは前記注文者識別情報を受理したことを前記注文者端末に通知する手段と、

各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文

者端末に要求する手段と、

前記再送信の要求を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受理できないこと前記注文者端末に通知する手段と、

を有することを特徴とする請求項 1 記載の商品販売支援システム。

【請求項 3】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援システムにおいて、

(A) 前記販売者端末は、記憶手段と、送受信手段と、情報生成手段と、を備え、

(A 1) 前記販売者端末の記憶手段は、注文者に商品の指定を要求する情報を含む商品情報と、注文者に物流業者の指定を要求する情報を含む物流業者情報と、を記憶し、

(A 2) 前記販売者端末の送受信手段は、

前記注文者端末からのアクセスを受信するとともに、

前記アクセスに応じて前記商品情報及び前記物流業者情報を前記注文者端末に送信し、

前記注文者端末で指定され送信された、商品の注文に関する注文情報と、物流業者の指定に関する物流業者指定情報と、を受信し、

前記情報生成手段で生成された注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末に送信し、

(A 3) 前記販売者端末の情報生成手段は、

前記注文情報に基づいて注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を生成し、

(B) 前記注文者端末は、1 以上の前記注文者識別情報を一括して指定することにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別情報を受信した前記物流

業者端末に送信する送受信手段を有し、

(C) 前記物流業者端末は、記憶手段と、送受信手段と、判断手段と、を備え、

(C 1) 前記物流業者端末の記憶手段は、前記注文者端末において受信した注文者識別情報の送信を要求する注文者識別情報要求情報と、前記注文者端末からアクセスされた前記販売業者端末から送信された注文者識別情報と、を記憶し、

(C 2) 前記物流業者端末の送受信手段は、

(C 2 1) 前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信するとともに、

(C 2 2) 前記注文者端末からのアクセスを受信し、

(C 2 3) 前記アクセスにより前記注文者識別情報要求情報を前記注文者端末に送信し、

(C 2 4) 前記注文者端末から一括して送信された 1 以上の前記注文者識別情報を受信し、

(C 2 5) 前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、が一致するときに、配送日時及び配送場所の指定を要求する配送指示要求情報を注文者端末に送信し、

(C 2 6) 前記注文者端末で指定され送信された配送日時及び配送場所に係る配送指示情報を受信し、

(C 2 7) 各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文者端末に要求する情報を送信し、

(C 2 8) 前記再送信を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受理できない旨の通知を前記注文者端末に送信し、

(C 3) 前記物流業者端末の判断手段は、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較し、一致するか否かを判断する、

ことを特徴とする商品販売支援システム。

【請求項 4】

前記物流業者端末の送受信手段は、

前記配送指示情報を送信する際に注文した商品のうち配送を希望する商品の選択を要求する商品選択要求情報を送信し、

前記注文者端末で選択された商品に係る商品選択情報を受信する、
ことを特徴とする請求項 3 記載の商品販売支援システム。

【請求項 5】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援方法において、

前記注文者端末からのアクセスにより前記販売業者端末は前記注文者端末に商品の注文と前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定させる工程と、

前記販売業者端末において、前記注文者端末から送信された、商品の注文に係る注文情報と、前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定した物流業者指定情報と、を受信することにより注文商品を識別するための注文者識別情報を生成する工程と、

前記販売業者端末において、前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末それぞれに注文者及び前記注文者識別情報を送信する工程と、

前記注文者端末において、1 以上の前記注文者識別情報を一括して指定することにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別情報を受信した前記物流業者端末に送信する工程と、

を含むことを特徴とする商品販売支援方法。

【請求項 6】

前記物流業者端末において、

一括された前記注文者識別情報を受信することにより、前記所定の販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較する工程と、

各注文者識別情報が一致しているときは前記注文者識別情報を受理したことを前記注文者端末に通知する工程と、

各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文

者端末に要求する工程と、

前記再送信を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受理できないこと前記注文者端末に通知する工程と、
を含むことを特徴とする請求項 5 記載の商品販売支援方法。

【請求項 7】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援方法において、

(1) 前記所定の販売業者端末において前記注文者端末からのアクセスを受信する工程と、

(2) 前記所定の販売者端末において記憶された、注文者に商品の指定を要求する情報を含む商品情報と、注文者に物流業者の指定を要求する情報を含む物流業者情報と、を前記アクセスに応じて前記注文者端末に送信する工程と、

(3) 前記注文者端末において、前記販売者端末から送信された前記商品情報及び前記物流業者情報を受信する工程と、

(4) 前記注文者端末において、商品の注文に係る注文情報と、物流業者の指定に係る物流業者指定情報と、を入力する工程と、

(5) 前記注文者端末において、前記注文情報及び前記物流業者指定情報を前記販売業者端末に送信する工程と、

(6) 前記販売者端末において、前記注文者端末から送信された前記注文情報及び前記物流業者指定情報を受信する工程と、

(7) 前記販売者端末において、前記注文情報に基づいて注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を生成する工程と、

(8) 前記販売者端末において、前記情報生成手段で生成された注文者識別情報を前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末に送信する工程と、

(9) 前記物流業者端末において、前記販売者端末から送信された注文者識別情

報を受信する工程と、

(10) 前記物流業者端末において、受信した注文者識別情報を保存する工程と

(11) 前記注文者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、

(12) 前記注文者端末において、前記物流業者端末にアクセスする工程と、

(13) 前記物流業者端末において、前記注文者端末で受信し記憶された注文者識別情報の送信を要求する注文者識別情報要求情報を前記アクセスにより前記注文者端末に送信する工程と、

(14) 前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された注文者識別情報要求情報を受信する工程と、

(15) 前記注文者端末において、保有する1以上の注文者識別情報を一括して前記物流業者端末に送信する工程と、

(16) 前記物流業者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、

(17) 前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較し、一致するか否かを判断する工程と、

(18) 前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、が一致するときに、配送日時及び配送場所の指定を要求する配送指示要求情報を注文者端末に送信する工程と、

(19) 前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された前記配送指示要求情報を受信する工程と、

(20) 前記注文者端末において、配送日時及び配送場所を指定する工程と、

(21) 前記注文者端末において、配送日時及び配送場所の指定に係る配送指定情報を前記物流業者端末に送信する工程と、

(22) 前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された配送指定情報を受信する工程と、

(2 3) 各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文者端末に要求する情報を送信する工程と、

(2 4) 前記再送信を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受理できない旨の通知を前記注文者端末に送信する工程と、

を含むことを特徴とする商品販売支援方法。

【請求項 8】

前記物流業者端末において、

前記配送指定情報を送信する際に注文した商品のうち配送を希望する商品の選択を要求する商品選択要求情報を送信する工程と、

前記注文者端末で選択された商品に係る商品選択情報を受信する工程と、
を含むことを特徴とする請求項 7 記載の商品販売支援方法。

【請求項 9】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を行わせるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体であって、

前記注文者端末からのアクセスにより前記販売業者端末は前記注文者端末に商品の注文と前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定させるステップと、

前記販売業者端末において、前記注文者端末から送信された、商品の注文に係る注文情報と、前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定した物流業者指定情報と、を受信することにより注文商品を識別するための注文者識別情報を生成させるステップと、

前記販売業者端末において、前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末それぞれに注文者及び前記注文者識別情報を送信させるステップと、

前記注文者端末において、1 以上の前記注文者識別情報を一括して指定することにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別情報を受信した前記物流業者端末に送信させるステップと、

を含むことを特徴とする商品販売及び配送手配を支援させるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 1 0】

前記物流業者端末において、

一括された前記注文者識別情報を受信することにより、前記所定の販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較させるステップと、

各注文者識別情報が一致しているときは前記注文者識別情報を受信したことを前記注文者端末に通知させるステップと、

各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文者端末に要求させるステップと、

前記再送信を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受信できないことを前記注文者端末に通知させるステップと、

を含むことを特徴とする請求項 9 記載の商品販売及び配送手配を支援させるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 1 1】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援させるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体であって、

(1) 前記販売者端末において記憶された、注文者に商品の指定を要求する情報を含む商品情報と、注文者に物流業者の指定を要求する情報を含む物流業者情報と、を前記注文者端末からのアクセスに応じて前記注文者端末に送信させるステップと、

(2) 前記注文者端末において、前記販売者端末から送信された前記商品情報及び前記物流業者情報を受信させるステップと、

(3) 前記注文者端末において、商品の注文に係る注文情報と、物流業者の指定に係る物流業者指定情報と、を入力させるステップと、

(4) 前記注文者端末において、前記注文情報及び前記物流業者指定情報を前記販売業者端末に送信させるステップと、

(5) 前記販売業者端末において、前記注文者端末から送信された前記注文情報及び前記物流業者指定情報を受信させるステップと、

(6) 前記販売業者端末において、前記注文情報に基づいて注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を生成させるステップと、

(7) 前記販売業者端末において、前記情報生成手段で生成された注文者識別情報を前記注文者端末及び前記物流業者端末に送信させるステップと、

(8) 前記物流業者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信させるステップと、

(9) 前記物流業者端末において、受信した注文者識別情報を保存させるステップと、

(10) 前記注文者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信させるステップと、

を含むことを特徴とする商品販売及び配送手配を支援させるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 12】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する1以上の販売業者端末と、物流業者が使用する1以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援させるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体であって、

(1) 前記物流業者端末において、前記注文者端末で受信し記憶された注文者識別情報の送信を要求する注文者識別情報要求情報を前記注文者端末のアクセスにより前記注文者端末に送信させるステップと、

(2) 前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された注文者識別情報要求情報を受信させるステップと、

(3) 前記注文者端末において、保有する1以上の注文者識別情報を一括して前記物流業者端末に送信させるステップと、

(4) 前記物流業者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別

情報を受信させるステップと、

(5) 前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較し、一致するか否かを判断させるステップと、

(6) 前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、が一致するときに、配送日時及び配送場所の指定を要求する配送指定要求情報を前記注文者端末に送信させるステップと、

(7) 前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された前記配送指定要求情報を受信させるステップと、

(8) 前記注文者端末において、配送日時及び配送場所を指定させるステップと、

(9) 前記注文者端末において、配送日時及び配送場所の指定に係る配送指定情報を前記物流業者端末に送信させるステップと、

(10) 前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された配送指定情報を受信させるステップと、

を含むことを特徴とする商品販売及び配送手配を支援させるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 13】

前記物流業者端末において、

前記配送指定情報を送信する際に注文した商品のうち配送を希望する商品の選択を要求する商品選択要求情報を送信させるステップと、

前記注文者端末で選択された商品に係る商品選択情報を受信させるステップと、

を含むことを特徴とする請求項 12 記載の商品販売及び配送手配を支援させるプログラムを担持したコンピュータ読み取り可能な媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、通信ネットワークに接続された、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援システム及び方法に関し、特に、商品の集荷を指示することにより一括して配送を行う商品販売支援システム、方法及びこれを実現するプログラムに関する。

【0002】

【従来の技術】

インターネット等のネットワークを用いて、商品のオンラインショッピングを行う従来の商品販売支援方法において、ネットワークを介して注文者から商品の注文が受け付けられ、宅配便等により注文者の指定した住所に商品が配送されている。図 8 を参照すると、従来の商品販売支援システムは、注文者端末 110 と、販売業者に置かれた販売業者端末 120 と、物流業者に置かれた物流業者端末 130 と、これらを相互に接続するインターネット 140 とから構成されている。

【0003】

ユーザーである注文者は、注文者端末 110 によって、販売業者がインターネット 140 上に開設している商品販売ホームページにアクセスし、購入したい商品を決し、注文者端末 110 の画面上で注文する。注文者は、商品を受け取る住所および午前、午後又は夜間等の受取り希望時間帯も注文者端末 110 の画面上で指定する。

【0004】

注文を受けた販売業者端末 120 は、注文者が注文した商品を注文者が指定した住所に配送するよう物流業者端末 130 に指示する。この指示に従って、物流業者は、販売業者の倉庫等に商品を取りに行き、指定された時間帯に指定された住所に商品を配送する。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、この従来技術には、次のような問題点があった。

【0006】

問題点は、商品の注文と配送とが分離されていないので、販売業者は物流業者に対し注文毎に個別に配送指示を行う必要があった。このため、注文者が複数の販売業者から商品を購入する場合には、注文者は販売業者ごとに配送方法の指示を行う必要があり、販売業者ごとに個別に配送手数料を支払わなければならなかった。

【 0 0 0 7 】

また、注文者が複数の商品に対して配送日時として同じ時間帯を指定したとしても、実際に配送される時間帯は物流業者の配送件数によって異なってくるため、全ての商品が配送されるまで注文者は自宅を留守にできないなどの問題があった。

【 0 0 0 8 】

本発明の第 1 の目的は、販売業者の事務負担を軽減させることができる商品販売支援システム及び方法を提供することである。

【 0 0 0 9 】

本発明の第 2 の目的は、注文者が都合よく商品の受取が行える商品販売支援システム及び方法を提供することである。

【 0 0 1 0 】

【課題を解決するための手段】

本発明の第 1 の視点においては、通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援システムにおいて、（A）前記所定の販売業者端末は、前記注文者端末のアクセスにより前記注文者端末に商品の注文と前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定させる手段と、前記注文者端末から送信された、商品の注文に係る注文情報と、前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定した物流業者指定情報と、を受信することにより注文商品を識別するための注文者識別情報を生成する手段と、前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末それぞれに注文者及び前記注文者識別情報を送信する手段と、を有し、（B）前記注文者端末は、1 以上の前記注文者識別情報を一括して指定するこ

とにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別情報を受信した前記物流業者端末に送信する手段を有する、ことを特徴とする。

【0011】

また、前記商品販売支援システムにおいては、前記物流業者端末は、一括された前記注文者識別情報を受信することにより、前記所定の販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較する手段と、各注文者識別情報が一致しているときは前記注文者識別情報を受信したことを前記注文者端末に通知する手段と、各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文者端末に要求する手段と、前記再送信の要求を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受信できないこと前記注文者端末に通知する手段と、を有することが好ましい。

【0012】

本発明の第2の視点においては、通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する1以上の販売業者端末と、物流業者が使用する1以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援システムにおいて、(A)前記販売者端末は、記憶手段と、送受信手段と、情報生成手段と、を備え、(A1)前記販売者端末の記憶手段は、注文者に商品の指定を要求する情報を含む商品情報と、注文者に物流業者の指定を要求する情報を含む物流業者情報と、を記憶し、(A2)前記販売者端末の送受信手段は、前記注文者端末からのアクセスを受信するとともに、前記アクセスに応じて前記商品情報及び前記物流業者情報を前記注文者端末に送信し、前記注文者端末で指定され送信された、商品の注文に関する注文情報と、物流業者の指定に関する物流業者指定情報と、を受信し、前記情報生成手段で生成された注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末に送信し、(A3)前記販売者端末の情報生成手段は、前記注文情報に基づいて注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を生成し、(B)前記注文者端末は、1以上の前記注文者識別情報を一括して指定することにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別

情報を受信した前記物流業者端末に送信する送受信手段を有し、(C)前記物流業者端末は、記憶手段と、送受信手段と、判断手段と、を備え、(C1)前記物流業者端末の記憶手段は、前記注文者端末において受信した注文者識別情報の送信を要求する注文者識別情報要求情報と、前記注文者端末からアクセスされた前記販売者端末から送信された注文者識別情報と、を記憶し、(C2)前記物流業者端末の送受信手段は、(C21)前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信するとともに、(C22)前記注文者端末からのアクセスを受信し、(C23)前記アクセスにより前記注文者識別情報要求情報を前記注文者端末に送信し、(C24)前記注文者端末から一括して送信された1以上の前記注文者識別情報を受信し、(C25)前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、が一致するときに、配送日時及び配送場所の指定を要求する配送指示要求情報を注文者端末に送信し、(C26)前記注文者端末で指定され送信された配送日時及び配送場所に係る配送指示情報を受信し、(C27)各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文者端末に要求する情報を送信し、(C28)前記再送信を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受理できない旨の通知を前記注文者端末に送信し、(C3)前記物流業者端末の判断手段は、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較し、一致するか否かを判断する、ことを特徴とする。

【0013】

また、前記商品販売支援システムにおいては、前記物流業者端末の送受信手段は、前記配送指示情報を送信する際に注文した商品のうち配送を希望する商品の選択を要求する商品選択要求情報を送信し、前記注文者端末で選択された商品に係る商品選択情報を受信する、ことが好ましい。

【0014】

本発明の第3の視点においては、通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する1以上の販売業者端末と、物流業者が使用する1以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配

を支援する商品販売支援方法において、（１）前記所定の販売業者端末において前記注文者端末からのアクセスを受信する工程と、（２）前記所定の販売業者端末において記憶された、注文者に商品の指定を要求する情報を含む商品情報と、注文者に物流業者の指定を要求する情報を含む物流業者情報と、を前記アクセスに応じて前記注文者端末に送信する工程と、（３）前記注文者端末において、前記販売業者端末から送信された前記商品情報及び前記物流業者情報を受信する工程と、（４）前記注文者端末において、商品の注文に係る注文情報と、物流業者の指定に係る物流業者指定情報と、を入力する工程と、（５）前記注文者端末において、前記注文情報及び前記物流業者指定情報を前記販売業者端末に送信する工程と、（６）前記販売業者端末において、前記注文者端末から送信された前記注文情報及び前記物流業者指定情報を受信する工程と、（７）前記販売業者端末において、前記注文情報に基づいて注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を生成する工程と、（８）前記販売業者端末において、前記情報生成手段で生成された注文者識別情報を前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末に送信する工程と、（９）前記物流業者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、（１０）前記物流業者端末において、受信した注文者識別情報を保存する工程と、（１１）前記注文者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、（１２）前記注文者端末において、前記物流業者端末にアクセスする工程と、（１３）前記物流業者端末において、前記注文者端末で受信し記憶された注文者識別情報の送信を要求する注文者識別情報要求情報を前記アクセスにより前記注文者端末に送信する工程と、（１４）前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された注文者識別情報要求情報を受信する工程と、（１５）前記注文者端末において、保有する１以上の注文者識別情報を一括して前記物流業者端末に送信する工程と、（１６）前記物流業者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、（１７）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較し、一致するか否かを判断する工程と、（１８）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、

前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、が一致するときに、配送日時及び配送場所の指定を要求する配送指示要求情報を注文者端末に送信する工程と、（１９）前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された前記配送指示要求情報を受信する工程と、（２０）前記注文者端末において、配送日時及び配送場所を指定する工程と、（２１）前記注文者端末において、配送日時及び配送場所の指定に係る配送指定情報を前記物流業者端末に送信する工程と、（２２）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された配送指定情報を受信する工程と、（２３）各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文者端末に要求する情報を送信する工程と、（２４）前記再送信を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受理できない旨の通知を前記注文者端末に送信する工程と、を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

本発明の第４の視点においては、通信ネットワークに接続された、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する１以上の販売業者端末と、物流業者が使用する１以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援方法において、（１）前記所定の販売業者端末において前記注文者端末からのアクセスを受信する工程と、（２）前記所定の販売者端末において記憶された、注文者に商品の指定を要求する情報を含む商品情報と、注文者に物流業者の指定を要求する情報を含む物流業者情報と、を前記アクセスに応じて前記注文者端末に送信する工程と、（３）前記注文者端末において、前記販売者端末から送信された前記商品情報及び前記物流業者情報を受信する工程と、（４）前記注文者端末において、商品の注文に係る注文情報と、物流業者の指定に係る物流業者指定情報と、を入力する工程と、（５）前記注文者端末において、前記注文情報及び前記物流業者指定情報を前記販売業者端末に送信する工程と、（６）前記販売者端末において、前記注文者端末から送信された前記注文情報及び前記物流業者指定情報を受信する工程と、（７）前記販売者端末において、前記注文情報に基づいて注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を生成する工程と、（８）前記販売者端末において、前記情報生成手段で生成された注文者識

別情報を前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末に送信する工程と、（９）前記物流業者端末において、前記販売者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、（１０）前記物流業者端末において、受信した注文者識別情報を保存する工程と、（１１）前記注文者端末において、前記販売者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、（１２）前記注文者端末において、前記物流業者端末にアクセスする工程と、（１３）前記物流業者端末において、前記注文者端末で受信し記憶された注文者識別情報の送信を要求する注文者識別情報要求情報を前記アクセスにより前記注文者端末に送信する工程と、（１４）前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された注文者識別情報要求情報を受信する工程と、（１５）前記注文者端末において、保有する１以上の注文者識別情報を一括して前記物流業者端末に送信する工程と、（１６）前記物流業者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信する工程と、（１７）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較し、一致するか否かを判断する工程と、（１８）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、が一致するときに、配送日時及び配送場所の指定を要求する配送指示要求情報を注文者端末に送信する工程と、（１９）前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された前記配送指示要求情報を受信する工程と、（２０）前記注文者端末において、配送日時及び配送場所を指定する工程と、（２１）前記注文者端末において、配送日時及び配送場所の指定に係る配送指定情報を前記物流業者端末に送信する工程と、（２２）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された配送指定情報を受信する工程と、（２３）各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報の再送信を前記注文者端末に要求する情報を送信する工程と、（２４）前記再送信を所定回数要求したにもかかわらず各注文者識別情報が一致していないときは注文者識別情報を受理できない旨の通知を前記注文者端末に送信する工程と、を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

本発明の第5の視点においては、通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する1以上の販売業者端末と、物流業者が使用する1以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を行わせるプログラムプロダクトが提供される。このプログラムプロダクトは、典型的には、コンピュータ読み取り可能な媒体に担持されるが、前記注文者端末からのアクセスにより前記販売業者端末は前記注文者端末に商品の注文と前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定させるステップと、前記販売業者端末において、前記注文者端末から送信された、商品の注文に係る注文情報と、前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定した物流業者指定情報と、を受信することにより注文商品を識別するための注文者識別情報を生成させるステップと、前記販売業者端末において、前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末それぞれに注文者及び前記注文者識別情報を送信させるステップと、前記注文者端末において、1以上の前記注文者識別情報を一括して指定することにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別情報を受信した前記物流業者端末に送信させるステップと、を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

本発明の第6の視点においては、通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する1以上の販売業者端末と、物流業者が使用する1以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援させるプログラムプロダクトが提供される。このプログラムプロダクトは、典型的には、コンピュータ読み取り可能な媒体に担持されるが、(1)前記販売業者端末において記憶された、注文者に商品の指定を要求する情報を含む商品情報と、注文者に物流業者の指定を要求する情報を含む物流業者情報と、を前記注文者端末からのアクセスに応じて前記注文者端末に送信させるステップと、(2)前記注文者端末において、前記販売業者端末から送信された前記商品情報及び前記物流業者情報を受信させるステップと、(3)前記注文者端末において、商品の注文に係る注文情報と、物流業者の指定に係る物流業者指定情報と、を入力させるステップと、(4)前記注文者端末において、前記注文情報及び前記物流業者指定情報を前記販売業者端末に送信させるステップと、(5)前記販売業者端末

において、前記注文者端末から送信された前記注文情報及び前記物流業者指定情報を受信させるステップと、（６）前記販売者端末において、前記注文情報に基づいて注文者及び注文商品を識別するための注文者識別情報を生成させるステップと、（７）前記販売者端末において、前記情報生成手段で生成された注文者識別情報を前記注文者端末及び前記物流業者端末に送信させるステップと、（８）前記物流業者端末において、前記販売者端末から送信された注文者識別情報を受信させるステップと、（９）前記物流業者端末において、受信した注文者識別情報を保存させるステップと、（１０）前記注文者端末において、前記販売者端末から送信された注文者識別情報を受信させるステップと、を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 8 】

本発明の第 7 の視点においては、通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する 1 以上の販売業者端末と、物流業者が使用する 1 以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援させるプログラムプロダクトが提供される。このプログラムプロダクトは、典型的には、コンピュータ読み取り可能な媒体に担持されるが、（１）前記物流業者端末において、前記注文者端末で受信し記憶された注文者識別情報の送信を要求する注文者識別情報要求情報を前記注文者端末のアクセスにより前記注文者端末に送信させるステップと、（２）前記注文者端末において、前記物流業者端末から送信された注文者識別情報要求情報を受信させるステップと、（３）前記注文者端末において、保有する 1 以上の注文者識別情報を一括して前記物流業者端末に送信させるステップと、（４）前記物流業者端末において、前記販売業者端末から送信された注文者識別情報を受信させるステップと、（５）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、を比較し、一致するか否かを判断させるステップと、（６）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された各注文者識別情報と、前記販売業者端末から送信された各注文者識別情報と、が一致するときに、配送日時及び配送場所の指定を要求する配送指定要求情報を前記注文者端末に送信させるステップと、（７）前記注文者端末において

、前記物流業者端末から送信された前記配送指定要求情報を受信させるステップと、（８）前記注文者端末において、配送日時及び配送場所を指定させるステップと、（９）前記注文者端末において、配送日時及び配送場所の指定に係る配送指定情報を前記物流業者端末に送信させるステップと、（１０）前記物流業者端末において、前記注文者端末から送信された配送指定情報を受信させるステップと、を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 9 】

【発明の実施の形態】

通信ネットワークを介して互いに通信可能な、注文者が使用する注文者端末と、販売業者が使用する１以上の販売業者端末と、物流業者が使用する１以上の物流業者端末と、を用いて商品販売及び配送手配を支援する商品販売支援システムにおいて、（Ａ）前記所定の販売業者端末は、前記注文者端末のアクセスにより前記注文者端末に商品の注文と前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定させる手段と、前記注文者端末から送信された、商品の注文に係る注文情報と、前記注文商品の配送を希望する物流業者を指定した物流業者指定情報と、を受信することにより注文商品を識別するための注文者識別情報を生成する手段と、前記注文者端末及び前記物流業者指定情報に係る物流業者端末それぞれに注文者及び前記注文者識別情報を送信する手段と、を有し、（Ｂ）前記注文者端末は、１以上の前記注文者識別情報を一括して指定することにより注文商品の集荷及び配送の指示を前記注文者識別情報を受信した前記物流業者端末に送信する手段を有することにより、注文者が１つの物流業者を利用して一括して行うことができるとともに商品の受け取りを効率化できる。

【 0 0 2 0 】

【実施例】

本発明の実施例を図面を用いて説明する。図１は、本発明の一実施例に係る商品販売支援システムの構成を模式的に示したブロック図である。この商品販売支援システムは、注文者端末１０と、販売業者端末２０Ａ、２０Ｂ、２０Ｃと、物流業者端末３０Ａ、３０Ｂ、３０Ｃと、これらを相互に接続するインターネット等の通信ネットワーク４０とから構成されている。

【 0 0 2 1 】

注文者端末 1 0 は、注文者が使用するパーソナルコンピュータ、携帯情報端末、携帯電話等の情報処理装置である。この注文者端末 1 0 は、送受信手段 1 1 と、表示手段 1 2 と、記憶手段 1 3 と、入力手段 1 4 と、を有する。送受信手段 1 1 は、販売業者端末 2 0 がネットワーク 4 0 上のホームページで提供している商品情報にアクセスするとともに、販売業者端末 2 0 から送信されてきた商品情報と物流業者情報を受信し、指定した注文情報と物流業者指定情報を販売業者端末 2 0 に送信し、販売業者端末 2 0 から送信されてきた注文者識別情報を受信し、物流業者端末 3 0 にアクセスし、物流業者端末 3 0 から送信された注文者識別情報要求情報を受信し、注文者識別情報を物流業者端末 3 0 に送信し、物流業者端末 3 0 から送信された注文情報を受信し、配送指示情報を物流業者端末 3 0 に送信する手段である。ここで、注文情報は注文者が購入を希望する商品の商品情報であり、物流業者指定情報は注文した商品の集荷を担当する物流業者を示した情報であり、注文者識別情報は注文情報に基づいて販売業者端末 2 0 において作成された注文者および注文内容を識別するための情報であり、配送指示情報は配送希望注文情報と配送希望日時・場所情報を含む。表示手段は、前記商品情報等を画面に表示する手段である。記憶手段 1 3 は、指定した前記注文情報、前記物流業者指定情報等の情報を記憶する手段である。商品情報としては、例えば、コンパクトディスク、本、事務用品またはソフトウェア等の商品に関する情報であり、商品の名称、型番、商品番号、色または価格等の情報を含む。入力手段 1 4 は、前記注文情報、前記物流業者指定情報等の情報を入力する手段である。

【 0 0 2 2 】

販売業者端末 2 0 A、2 0 B、2 0 C は、商品の販売業者により使用されるワークステーション・サーバ等の情報処理装置である。この販売業者端末 2 0 A、2 0 B、2 0 C は、送受信手段 2 1 と、情報生成手段 2 2 と、記憶手段 2 3 と、を有する。送受信手段 2 1 は、注文者端末 1 0 からのアクセスを受信するとともに、商品情報と物流業者情報を注文者端末 1 0 に送信し、注文者の操作により注文者端末 1 0 から送信された注文情報と物流業者指定情報を受信し、情報生成手段 2 2 で生成された注文者識別情報を注文者端末 1 0 及び物流業者端末 3 0 に送

信する手段である。情報生成手段 2 2 は、注文情報に基づいて注文者識別情報を生成する手段である。記憶手段 2 3 は、販売商品に関する情報を含む商品情報、物流業者に関する情報を含む物流業者情報、等を記憶する。注文者識別情報は、注文者と注文内容とを識別するための情報であり、一度の売買毎に固有の情報として生成される。

【 0 0 2 3 】

物流業者端末 3 0 A、3 0 B、3 0 C は、物流業者により使用されるワークステーション・サーバ等の情報処理装置である。この物流業者端末 3 0 A、3 0 B、3 0 C は、送受信手段 3 1 と、記憶手段 3 2 と、判断手段 3 3 と、出力手段 3 4 と、を有する。送受信手段 3 1 は、販売業者端末 2 0 から送信された注文者識別情報を受信するとともに、注文者端末 1 0 からのアクセスを受信し、注文者識別情報要求情報を注文者端末 1 0 に送信し、注文者端末 1 0 から送信された注文者識別情報を受信し、注文情報を注文者端末 1 0 に送信し、注文者端末 1 0 から送信された配送指示情報を受信する手段である。記憶手段 3 2 は、受信した注文者識別情報等を記憶する手段である。配送指示情報は、注文者識別番号で指定される商品を販売業者から集荷し、注文者が指定した場所および日時に配送するよう指示するための情報である。判断手段 3 3 は、注文者端末 1 0 から送信された注文者識別情報と、販売業者端末 2 0 から送信された注文者識別情報と、を比較し、正当な注文者であるか否かを判断する手段である。出力手段 3 4 は、各情報を表示したりプリントアウトしたりする手段である。物流業者は、配送指示情報を受け取ると、注文者識別番号に対応する商品を販売業者から集荷し、注文者の指定した場所および日時に商品を配送する。

【 0 0 2 4 】

次に、本実施例の動作について図面を用いて説明する。図 2 は、本発明の一実施例に係る商品販売支援システムの動作を示したフローチャートである。図 3 は、本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける商品情報を模式的に示した表示画面である。図 4 は、本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける物流業者情報を模式的に示した表示画面である。図 5 は、本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける他の商品情報を模式的に示した表示画面

である。なお、以降の説明では、ネットワーク 4 0 はインターネットであるとする。

【 0 0 2 5 】

まず、注文者が複数の販売業者から商品を購入するときの動作について説明する。図 2 を参照すると、注文者は、自己の注文者端末 1 0 によって販売業者がインターネット 4 0 上に開設している商品販売ホームページにアクセスする(ステップ A 1)。これに応答して、販売業者端末 2 0 は商品情報と物流業者情報とを注文者端末 1 0 に送信する(ステップ A 2)。注文者端末 1 0 には、図 3 に示すような各種の商品情報が画面に表示される(ステップ A 3)。注文者は、注文者端末 1 0 の画面に表示された各種商品情報を見て、購入したい商品を指定して該商品を購入する旨を画面上で登録する(ステップ A 4)。図 3 の表示画面では、注文者が単行本 A の購入欄をマウスでクリックすると、□が■に変更され、この単行本 A の購入が登録される。同様にして辞書 C も購入登録される。こうして登録された購入商品の情報は注文情報として一時的に注文者端末 1 0 に蓄えられる。

【 0 0 2 6 】

続いて、注文者が図 3 に示す画面上の「物流業者」ボタンをマウスでクリックすると、注文者端末 1 0 には、注文した商品の配送が可能な複数の物流業者を示す物流業者情報が図 4 に示すような画面に表示される(ステップ A 5)。表示される物流業者情報は、物流業者の名称、配送を指示するためのホームページアドレスや電話番号等である。注文者は所望の物流業者を画面に表示された複数の物流業者の中から選択(指定)する。例えば、注文者が D 宅急便の選択欄をマウスでクリックすると、□が■に変更され、D 宅急便が前記購入登録に係る物流業者として登録される(ステップ A 6)。指定された物流業者の情報は、物流業者指定情報として一時的に注文者端末 1 0 に蓄えられる。

【 0 0 2 7 】

続いて、注文者端末 1 0 に蓄えられた購入注文情報と物流業者指定情報とは注文者の指示(図 4 の「注文」ボタンをマウスでクリック)によってインターネット 4 0 を介して販売業者端末 2 0 に送信される(ステップ A 7)。

【 0 0 2 8 】

続いて、販売業者端末 2 0 は、購入注文情報及び物流業者指定情報を受信すると(ステップ A 8)、注文者および注文内容を識別するための注文者識別情報を、注文情報に基づいて作成(生成)する(ステップ A 9)。ここで作成した注文者識別情報に対しては、商品を引き取れるようになる日を特定する引取可能日情報が加えられる。販売業者端末 2 0 は、注文者の使用する注文者端末 1 0 と物流業者指定情報で指定された物流業者端末 3 0 との双方に注文者識別情報を送信する(ステップ A 1 0)。注文者識別情報及びこれに加えられた引取可能日情報は、注文者が販売業者や物流業者のホームページ上で確認できるようにしてもよいし、電子メール等により注文者に通知されるようにしてもよい。

【0029】

続いて、物流業者は、物流業者端末 3 0 を介して販売業者端末 2 0 から受信した注文者識別情報を保存する(ステップ A 1 1)。

【0030】

本実施例によれば、注文者はステップ A 1 からステップ A 1 1 を任意の販売業者に対して繰り返すことにより、複数の販売業者から複数の商品を購入することができ、それらすべての商品の配送を 1 つの物流業者に依頼することができる。異なる販売業者から購入した商品の配送作業を、例えば、D 宅急便という 1 つの物流業者に依頼するためには、注文者は図 5 の画面上の「物流業者」ボタンをマウスでクリックし、図 4 のような物流業者選択画面から D 宅急便を選択すればよい。

【0031】

次に、注文者が複数の販売業者から購入した商品を、商品購入後の任意の時点で一括して配送するように物流業者へ指示するときの動作について説明する。図 6 は、本発明の一実施例に係る商品販売支援システムの動作を示したフローチャートである。図 7 は、本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける商品情報を模式的に示した表示画面である。

【0032】

図 6 を参照すると、注文者は、購入した商品の配送指示を行うために、自己の注文者端末 1 0 によって、物流業者がインターネット 4 0 上に開設しているホー

ムページにアクセスする(ステップB 1)。これに応答して、物流業者端末3 0は注文者識別情報の指定を注文者端末1 0に要求する(ステップB 2)。

【0 0 3 3】

続いて、注文者は、注文者端末1 0から配送を希望する注文の注文者識別情報を一括指定して物流業者端末3 0へ送信する(ステップB 3)。注文者識別情報には注文者および注文内容を識別するための情報がすべて含まれているが、必ずしもこのステップB 3ですべての注文者識別情報を指定する必要はない。例えば、注文者を識別するための注文者IDと、注文を識別するための注文番号だけを送信してもよい。

【0 0 3 4】

続いて、物流業者端末3 0は、注文者端末1 0から送信された注文者識別情報と、販売業者端末2 0から送信された注文者識別情報(図2のステップA 1 1において保存した注文者識別情報)とを比較し(ステップB 4)、正当な注文者であると確認できた場合には、指定された注文者識別情報に対応する注文情報を注文者端末1 0へ送信する(ステップB 5)。

【0 0 3 5】

続いて、注文者端末1 0では、物流業者端末3 0から送信された注文情報を受信することにより、図7に示すような各種の注文情報が画面に表示される(ステップB 6)。注文者は、注文者端末1 0の画面に表示された注文情報を見て、一括して配送して欲しい商品を決定(選択)し、該商品の配送を希望する旨を画面上で登録する(ステップB 7)。図7の例では、注文者が単行本Aの配送欄をマウスでクリックすると、口が■に変更され、この単行本Aの配送希望が登録されている。同様にして辞書CおよびC D - Yの配送希望も登録されている。逆にコピー紙2 0 0枚組や黒インクカートリッジの配送希望は登録されていない。こうして登録された、注文者が配送を希望する注文の情報は配送希望注文情報として一時的に注文者端末1 0に蓄えられる。そして、注文者は、図7の画面において配送を希望する日時および場所を指定し(ステップB 8)、指定された配送日時および場所の情報は配送希望日時・場所情報として一時的に注文者端末1 0に蓄えられる。指定後、注文者端末1 0に蓄えられた配送希望注文情報と配送希望日時

・場所情報とは配送指示情報として、注文者の指示（図 7 の「配送」ボタンをマウスでクリック）により、インターネット 4 0 を介して物流業者端末 3 0 に送信される（ステップ B 9）。

【 0 0 3 6 】

続いて、物流業者端末 3 0 は、配送指定情報を受信すると（ステップ B 1 0）、配送指示情報を表示、プリントアウトなどにより出力する。以下、物流業者は、出力された配送希望注文情報で指定されている全ての商品を、対応する販売業者から集荷し（ステップ B 1 1）、集荷したすべての商品を配送指示情報で指定されている日時および場所に一括して配送する（ステップ B 1 2）。

【 0 0 3 7 】

【発明の効果】

第 1 の効果は、注文者が複数の販売業者から購入した商品の配送にかかる費用を削減できることである。

【 0 0 3 8 】

その理由は、商品の注文と配送を分離し、複数販売業者から購入した商品の集荷および配送を、注文後の任意の時点で注文者が 1 つの物流業者を利用して一括して行うことができるようにしたためである。

【 0 0 3 9 】

第 2 の効果は、商品が 1 つの物流業者によって注文者が指定した日時・場所に一括して配送されるため、複数の物流業者から個別に配送される場合に比べて、注文者が商品の配送を待つために自宅にいない必要のない時間が短くなり、商品の受け取りを効率化できることである。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の一実施例に係る商品販売支援システムの構成を模式的に示したブロック図である。

【図 2】

本発明の一実施例に係る商品販売支援システムの動作を示したフローチャートである。

【図 3】

本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける商品情報を模式的に示した表示画面である。

【図 4】

本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける物流業者情報を模式的に示した表示画面である。

【図 5】

本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける他の商品情報を模式的に示した表示画面である。

【図 6】

本発明の一実施例に係る商品販売支援システムの動作を示したフローチャートである。

【図 7】

本発明の一実施例に係る商品販売支援システムにおける商品情報を模式的に示した表示画面である。

【図 8】

従来の一例に係る商品販売支援システムの構成を模式的に示したブロック図である。

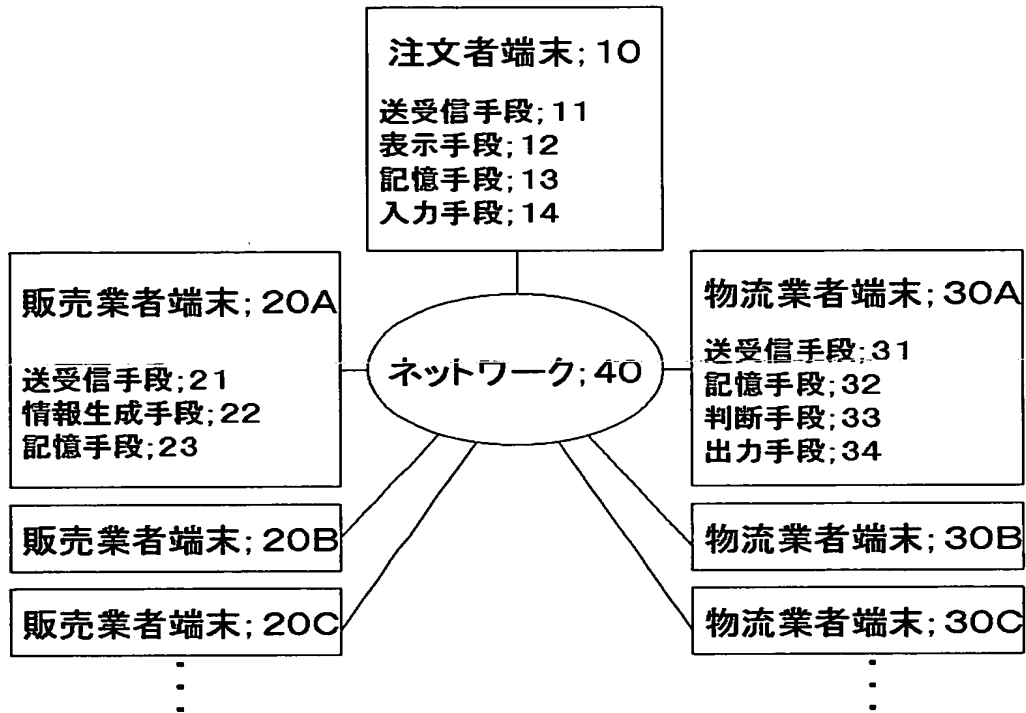
【符号の説明】

- 1 0 注文者端末
- 1 1 送受信手段
- 1 2 表示手段
- 1 3 記憶手段
- 1 4 入力手段
- 2 0 A、2 0 B、2 0 B 販売業者端末
- 2 1 送受信手段
- 2 2 情報生成手段
- 2 3 記憶手段
- 3 0 A、3 0 B、3 0 C 物流業者端末

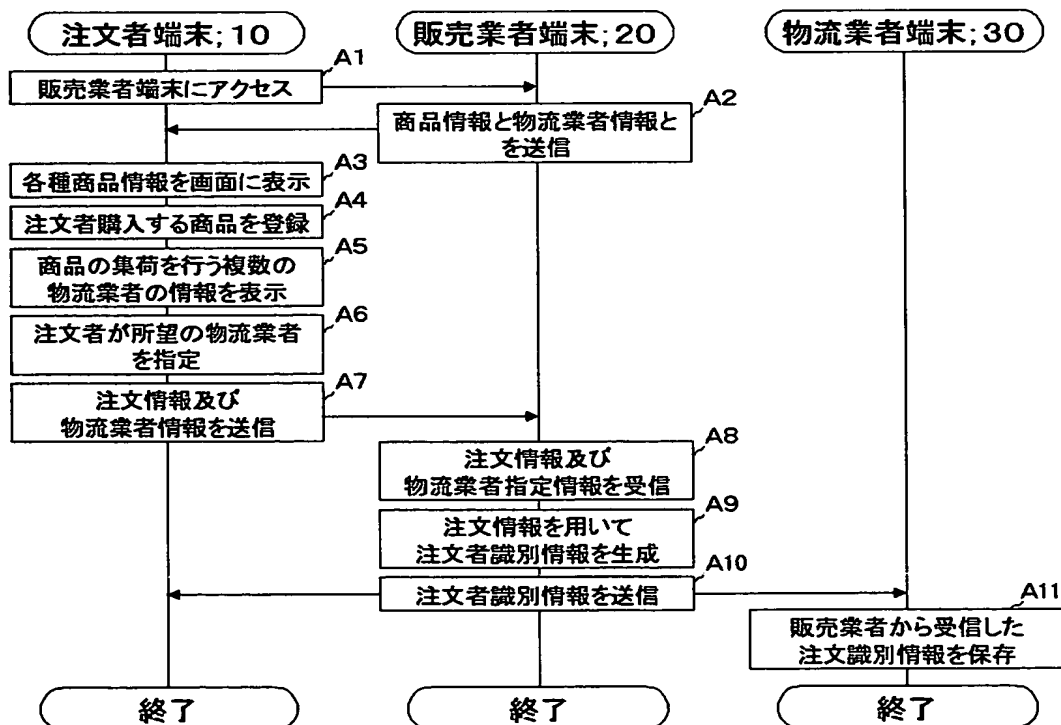
- 3 1 送受信手段
- 3 2 記憶手段
- 3 3 判断手段
- 3 4 出力手段
- 4 0 インターネット
- 1 1 0 注文者端末
- 1 2 0 販売業者端末
- 1 3 0 物流業者端末
- 1 4 0 インターネット

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】



【図 3】

A販売業者

購入	名称	商品番号	価格	数量
<input checked="" type="checkbox"/>	単行本A	00001	¥3,200	1
<input type="checkbox"/>	文庫本B	00002	¥550	
<input checked="" type="checkbox"/>	辞書C	00003	¥12,500	1
<input type="checkbox"/>

物流業者

【図 4】

選択	物流業者名称	ホームページ	電話番号
<input type="checkbox"/>	C運送	http://www....	xxxxxxxxx
<input checked="" type="checkbox"/>	D宅急便	http://www....	yyyyyyyyy
<input type="checkbox"/>	E運輸	http://www....	zzzzzzzzz
<input type="checkbox"/>	

注文

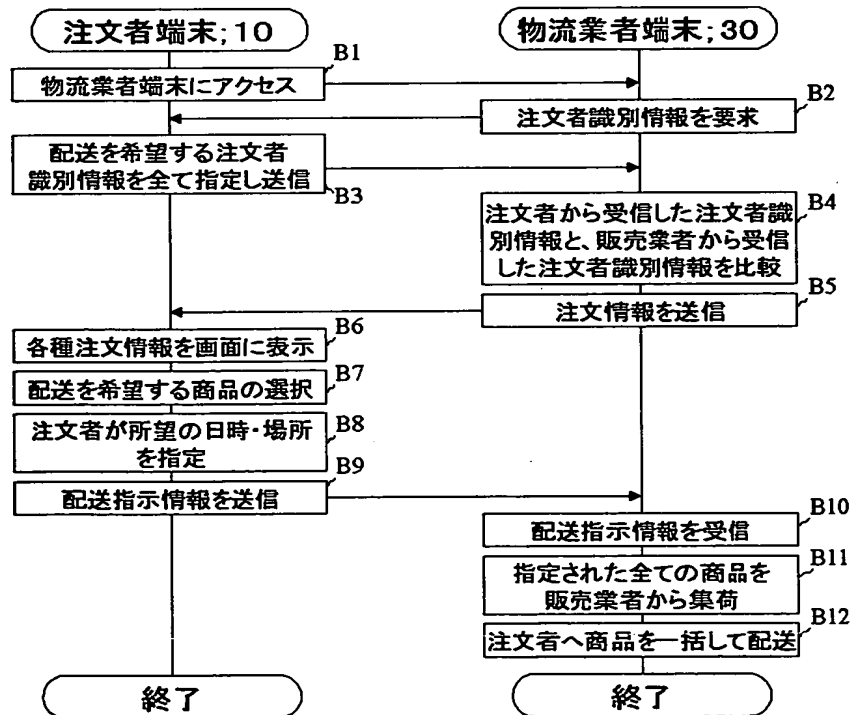
【図 5】

B販売業者

購入	名称	商品番号	価格	数量
<input type="checkbox"/>	CD-X	CD-0245	¥2,500	
<input checked="" type="checkbox"/>	CD-Y	CD-0311	¥ 4,200	1
<input type="checkbox"/>	CD-Z	CD-0992	¥1,500	
<input type="checkbox"/>

物流業者

【図 6】



【図 7】

D宅急便

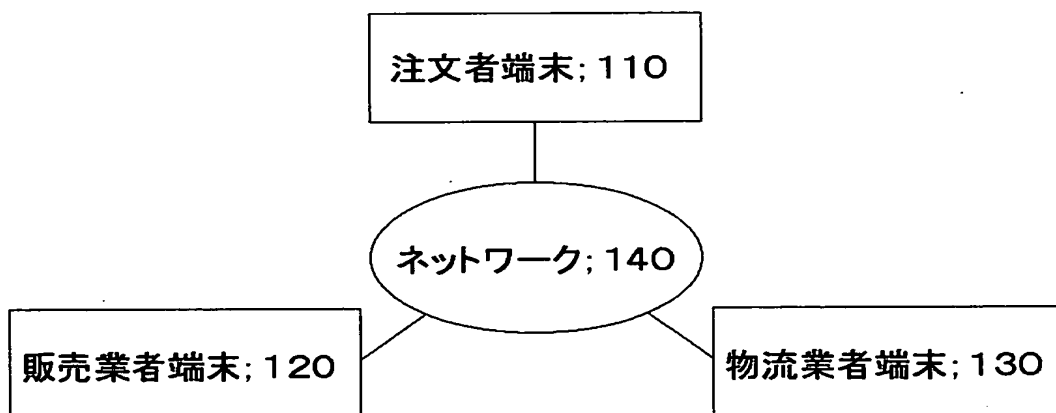
配送	名称	販売業者	商品番号	数量	ID
■	単行本A	A	00001	1	*****
■	辞書C	A	00002	1	*****
■	CD-Y	B	CD-0311	1	*****
□	コピー紙A-200枚組	C	CPA001	1	
□	黒インクカートリッジ	C	ICB001	4	
...

配送日時: 2000年5月1日

配送場所: 東京都港区芝浦...

配送

【図 8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】

販売業者の事務負担を軽減させることができる商品販売支援システム及び方法を提供すること。

【解決手段】

商品の注文は注文者が注文者端末から複数の販売業者とネットワークを介して行い、商品の引き渡しは注文者が業者に対して購入したすべての商品の集荷を一括して指示することを特徴とする。

【選択図】

図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 4 2 3 7]

1. 変更年月日	1 9 9 0 年 8 月 2 9 日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目 7 番 1 号
氏 名	日本電気株式会社